

安心!!
安全!!

野菜を作ろう!!

新鮮!!
おいしい



おいしいカブを作ろう!!

春物は皮までやわらかく、秋物は甘味が強く和、洋、中華料理など幅広く使えます!!

栽培のポイント

- 1、連作障害を避けるために、同じ場所での栽培間隔を1年あけるようにします。
- 2、植え替えが出来ないので、畑に直播きし、苗が小さいうちは害虫に被害されない様に!
- 3、標準サイズより大きくなると味が落ちるので、採り遅れない様に収穫適期が大切!

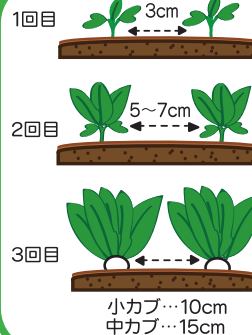
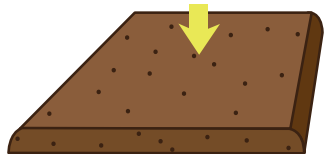
2~3週間前 1週間前



●おいしい土を作ろう

種まきの2~3週間前までに1㎡あたり苦土石灰100g、堆肥2kgを入れ、よく耕します。さらに1週間前に、化成肥料を100~150g/㎡を入れ、再びよく耕します。

★土が固く、土の塊や残渣があると玉の形が歪む原因になるためよく耕しましょう。



●間引き・追肥・土寄せは大切!!

間引きは3回。

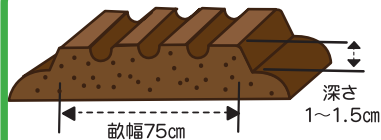
1回目は本葉1~2枚、2回目は本葉3~4枚、3回目は5~6枚を目安に行います。

間引きの2回目、3回目の後に追肥と中耕、土寄せを行いましょう。※追肥はカブの根に当たらないように!

★中耕することで除草し、根に酸素を供給し成長を促します。土寄せで株が倒れなくなり、日焼けなどからカブの肌を守ります。

●種まき

幅75cm程度の畝を作り、深さ約1~1.5cmの溝を作り、タネを約1~2cm間隔に条まきする。その後5mm程度覆土し、しっかり水やりをする。

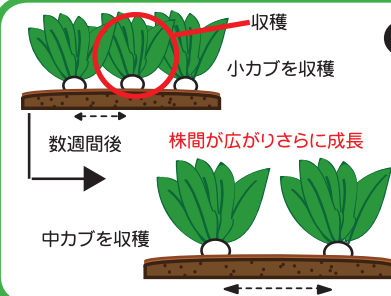
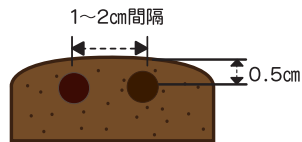


タネまきのポイント①

タネまきの溝幅
小カブ...15cm
中カブ...20~25cm
大カブ...40~50cm

タネまきのポイント②

- タネまきから収穫までの期間が短いので真夏を避けた春まきと秋まきで年2回の旬が楽しめます。
- タネまきは菜まきにするより根を伸ばすため、発芽とその後の育成がよくなります。



●収穫しよう!!

大きさが直径5cm以上になれば収穫できます。大きいものから収穫し、残りのカブが大きくなったら順次収穫しましょう!

収穫の目安

小カブ...5cm 中カブ...8~10cm
大カブ...15~20cm

栽培カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			種まき		収穫						
								種まき		収穫	

